

令和4年度「地域課題解決のための政策アイデアコンテスト」地域課題

地域課題 1	熊本県 企画振興部 企画課
課題タイトル	令和2年7月豪雨の被災地域における地域の持続を実現するための取組みについて
課題の概要 (背景や理由等)	<p>令和2年7月豪雨で大きな被害を被った球磨川流域市町村※及び津奈木町(以下、被災地域)では、被災以前から人口減少と地域経済活動縮小の悪循環に陥っていた。中でも、15～19歳の若者の人口流出が顕著であり、当該地域を持続させるためには、若者が「就きたい」と思える仕事の創出や「来たい」と思える魅力ある地域づくりなどの取組みが必要と考えられる。</p> <p>(※八代市、人吉市、芦北町、錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村の12市町村)</p> <p>そこで、被災地域のいずれかの市町村を対象に、地域の特徴等を示すデータを分析して課題を見つけたいいただき、その地域でのフィールドワークや自治体へのヒアリングを通して、課題を解決できるような政策を検討していただきたい。</p> <p>また、政策アイデアコンテスト終了後に自治体と連携して実施する等、実現可能性のあるアイデアを是非提案していただきたい。</p>
備考	<p>地域の課題については、各種統計データ(※1)や各市町村が策定している「復興計画」(※2)を参考に分析してください。</p> <p>(※1) RESAS (https://resas.go.jp/#/13/13101)、 e-stat (https://www.e-stat.go.jp/) 等</p> <p>(※2) 人吉市復興計画「第5章 未来につながるまちづくり」 八代市坂本町復興計画「第4章 復興に向けた取り組み」 球磨村復興計画「第5章 復興に向けた計画体系」 等</p>

地域課題 2	熊本市 政策局 総合政策部 政策企画課
課題タイトル	政令指定都市移行 10 年 今後の熊本市のあり方について
課題の概要 (背景や理由等)	<p>本市は本年4月に政令指定都市に移行して10年の節目を迎える。</p> <p>また、人口減少の加速やコロナ禍をはじめ社会経済情勢の変化等に対応し、将来にわたり活力と魅力にあふれた新しい熊本市を創造していくため、本市の将来を担う学生の皆様に、政令指定都市移行後の10年を振り返るとともに、熊本市が目指すべき10年後の姿について検討していただきたい。</p> <p>今までの10年間について検証 → 問題提起 10年後の目指すべき姿について → 課題を解決するための政策提言</p>
備考	